

令和元年度 事業報告書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

I 会員数

会員数	2019年3月31日現在	入 会	退 会	2020年3月31日現在
正 会 員	18	0	0	18
準 会 員	30	0	0	30
特別会員	3	0	0	3
合 計	51	0	0	51

II 事業の概要

1 消防ポンプに関する情報と資料の収集及び会員への主な通知

- (1) 令和元年度 研究施設一般公開(消防大学校、消防研究センター、日本消防検定協会等)について(2019年4月 消防研究センター)を会員に通知した。
- (2) 内閣府からの「防災技術の海外展開に向けた官民連絡会」参加企業の募集についてを会員に通知した。
- (3) 検定等技術協議会(2019年6月14日 「手数料の改定について」等)の開催案内、資料等を会員に通知した。
- (4) 日本・タイ国際消防防災フォーラムの説明会(2019年9月30日@消防庁会議室)に係る開催案内等を会員に通知した。
- (5) 日本消防検定協会及び(一社)全国消防機器協会が開催する「令和元年度消防機器等に関する研修会」の開催について会員に通知した。
- (6) 令和元年秋の火災予防運動及び令和2年春の火災予防運動に係る協力依頼について会員に通知した。
- (7) 令和元年度消防用機器等の海外展開セミナー(消防庁、2020年3月13日)の開催について会員に通知した。
- (8) 会員に、(一社)全国消防機器協会に設置される消防機器海外展開支援センターに係る情報提供を行った。
- (9) 会員に、新型コロナウイルスに係る政府対応、消防庁の海外展開セミナー等の各種イベントの中止等について、情報提供を行った。
- (10)「消防防災科学技術研究推進制度」(消防庁)に係る研究開発課題の公募について会員に通知した。
- (11)令和元年度消防機器等に関する研修会の開催について(2019年9月全国消防機器協会)を会員に通知した。
- (12)「消防防災科学技術賞」の応募要領について、会員に通知した。
- (13)その他
 - 「令和元年度版消防白書」を会員に配布した。
 - 「月刊フェスク」を発行の都度、会員に配布した。

2 動力消防ポンプに関する統計の整理

令和元年度の月別、各社別及び種類別の受託個別試験依頼取扱台数、消防ポンプ自動車のシャシ型式別及び車種別依頼取扱台数等必要な統計資料の整備に努め、会員及び協会の運営に役立てている。

3 自主表示届出及び型式適合評価依頼等の手続き(事務代行)

消防ポンプ自動車及び可搬消防ポンプの自主表示に関する総務大臣への届出(35件)の事務代行を行った。排ガス規制により、機関が変更されたものがあり、例年より多い対応となった。

また、消防ポンプ自動車及び可搬消防ポンプの日本消防検定協会に対する型式適合評価依頼、会員の代表者変更等の事務代行、(一財)日本消防設備安全センターの性能評定等の申請代行を行い会員の便宜を図った。

令和元年度中に取り扱った消防ポンプ自動車、可搬消防ポンプ及び消防用吸管的型式適合評価依頼台数並びに特殊消火装置の依頼台数は、別表1のとおりであった。

また、令和元年度中に取り扱った特殊消火装置に係るオーバーホールの確認評価依頼取扱台数は別表2のとおりであり、救助資機材の性能評定依頼取扱個数は1,464個であった。

別表1

令和元年度 型式適合評価依頼の取扱台数

消防ポンプ自動車	消防ポンプ自動車		774
	特殊消火装置	水槽付消防ポンプ自動車	204
		化学消防ポンプ自動車Ⅰ・Ⅱ型	41
		化学消防ポンプ自動車Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ型	32
		はしご付消防ポンプ自動車 30m未満	3
		はしご付消防ポンプ自動車 30m以上	4
		はしご付消防自動車	67
		泡原液搬送車	10
		大容量泡放水砲用消防ポンプ自動車	0
		小計	361
計	1,135		
可搬消防ポンプ	可搬消防ポンプ B・C 級		3,548
	可搬消防ポンプ D 級		190
	大容量泡放水砲用可搬消防ポンプ及び可搬式フロートポンプ		19
	計		3,757
可搬消防ポンプ積載車		22	
消防用吸管	消防用吸管 65超え		7,405
	消防用吸管 65以下		1,430
	計		8,835

(注意) はしご付消防自動車等は、ポンプ無しのはしご車、屈折はしご付消防ポンプ車、大型化学高所放水車、放水塔車、高発泡車等を含みます。

別表2

令和元年度 オーバーホール確認評価依頼の取扱台数

オーバー ホール	はしご付消防ポンプ自動車 30m未満	8
	はしご付消防ポンプ自動車 30m以上	7
	はしご付消防自動車	39
	化学消防ポンプ自動車Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ型	3
	計	57

(注) はしご付消防自動車等の種類は、別表1の(注意)に準ずるものとする。

4 諸会議等の開催

(1) 総会

ア 第57期定時総会の開催

(ア) 第57期定時総会が2019年5月21日に明治記念館において開催され、平成30年度事業報告書(案)及び平成30年度収支計算書(案)、令和元年度事業計画書(案)、令和元年度収支予算書(案)及び令和元年度会費(案)並びに平成30年度公益目的支出計画実施報告書(案)について審議が行われ、いずれも原案のとおり承認された。

(イ) 令和元年度 一般社団法人日本消防ポンプ協会功労者表彰式が行われた。

(ウ) 総会后、当協会の関係者約200名を招いて功労者祝賀会・懇親会を行った。

イ 臨時総会(書面審査)の開催

令和元年度書面による臨時総会を定款第19条の2第3項に基づき開催し、2019年6月17日に理事退任届の提出された高田立雄理事に代わり、古田良夫氏(日本機械工業会株式会社 代表取締役社長)が理事となることが全員の同意を得て、6月28日付けで承認された。

ウ 臨時総会の開催

令和元年度臨時総会が2019年9月12日にThe Place of Tokyo(東京都港区芝公園3-5-4)において開催された。

政府からの要請により、臨時総会后に講演会を開催し、国税庁から消費税に係る講演が行われた。

(2) 理事会

ア 第1回理事会が2019年4月22日にアルカディア市ヶ谷(東京都千代田区九段北)で開催され、下記の議案について審議が行われ、原案のとおり承認された。

第1号議案 平成30年度事業報告書(案)及び平成30年度決算報告書(案)の件

第2号議案 平成30年度公益目的支出計画実施報告書(案)の件

第3号議案 令和元年度事業計画書(案)、令和元年度収支予算書(案)及び令和元年度会費の額の件

第4号議案 理事の選任の件

第5号議案 総務委員会委員の委嘱の件

第6号議案 令和元年度 一般社団法人日本消防ポンプ協会功労者表彰
に係る被表彰者の決定の件

第7号議案 定款の変更の件

その他(報告等)

(1) 第57期定時総会の日程について

(2) 本日のスケジュールについて

イ 第2回理事会が2019年5月21日に明治記念館(竹の間)で開催され、下記の議案について審議が行われ、原案のとおり承認された。

第1号議案 任期満了に伴う役員選定の件

その他(報告等)

(1) 役員人事の公表について

(2) その他

ウ 令和元年度第1回書面決議による理事会を定款第33条第2項に基づき開催し、全員の同意を得て、7月16日付けで古田良夫理事が副会長となることが承認された。

(3) 総務委員会

2020年3月までに、計8回の総務委員会を(一社)日本消防ポンプ協会事務所等において開催し、当協会の運営その他業務の遂行に必要な事項について協議した。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う、各方面からの自粛要請等を受け、8回の開催となった。

ア 第1回(2019年4月22日)

(ア) 平成31年度第1回(一社)全国消防機協会事務局長会議等の報告 (2019.04.09)

(イ) 平成30年度決算監査実施の報告

(ウ) 平成30年度事業報告(案)、平成30年度収支計算書(案)、平成31年度事業計画書(案)平成31年度収支予算書(案)について

(エ) 平成30年度公益目的支出計画実施報告書及び平成30年度公益目的支出計画実施報告書の監査実施報告について

(オ) 定款の変更について

(カ) 令和元年度 財政実務研修会について

(キ) その他

a 総務委員会委員の委嘱について

b ポンプ協会の年度、年月日の用法について

c 令和元年度ポンプ協会表彰被表彰者について

d 全国消防長会 技術委員会について

e 消防庁からのアンケート調査依頼について

f 今後の予定について

イ 第2回(2019年5月21日)

(ア) 令和元年度 第2回(一社)全国消防機協会事務局長会議等の報告 (2019.05.08)

(イ) その他

- a 法務・自治関係団体協議会について
- b 検定等技術協議会について
- c 今後の予定について

ウ 第3回(2019年6月17日)

(ア) 令和元年度 第3回(一社)全国消防機協会事務局長会議等の報告 (2019.06.11)

(イ) 表彰委員会(長官表彰)の結果について

(ウ) 登記等について

(エ) 子ども霞ヶ関見学デーについて

(オ) 消費税の軽減税率制度に係る広報・周知について

(カ) ISO/TC21/SC6/WG8について

(キ) その他

- a 検定対象機械器具等における型式番号の表記について
- b 日本消防ポンプ協会名簿の作成(依頼)について
- c 東京国際消防防災展2018の来場者について
- d 今後の予定

エ 第4回(2019年7月25日)

(ア) 令和元年度 第4回(一社)全国消防機協会事務局長会議等の報告 (2019.07.09)

(イ) 法務・自治関係団体協議会について

(ウ) 日本消防ポンプ協会 パンフレットについて

(エ) 財政実務研修会について

(オ) 理事の補欠選任に係る書面表決の結果について

(カ) 業務の効率化について(ネットバンキング)

(キ) 消費税率の変更に伴う銘板の料金改正について

(ク) その他

- a 大型技術委員会委員名簿について
- b 吸管技術委員会のアンケート調査について
- c 臨時総会について
- d 夏期休暇について
- e 今後の予定

オ 第5回(2019年9月12日)

(ア) 令和元年度 第5・6回(一社)全国消防機器協会事務局長会議等の報告 (2019.08.06・2019.09.10)

(イ) 日本・タイ国際消防防災フォーラムについて

(ウ) 防災技術の海外展開に向けた官民連絡会について

(エ) 日本消防ポンプ協会 組織図について

(オ) 理事会・臨時総会について

(カ) その他

a 財政実務研修会について

b 吸管技術委員会のアンケート調査について

c 働き方改革のその後について

d 第67回全国消防技術者会議の開催について

e 今後の予定

カ 第6回(2019年10月30日)

(ア) 令和元年度 第7回(一社)全国消防機協会事務局長会議等の報告 (2019.10.08)

(イ) 働き方改革 繰越台数の結果について

(ウ) 日本消防ポンプ協会の組織図について

(エ) 可搬消防ポンプに係る表記について

(オ) その他

a 1.5t未満水槽車に係る緊援補助金について

b 防災技術の海外展開に向けた官民連絡会について

c 日本消防ポンプ協会 賃料について

d 吸管技術委員会のアンケート調査について

e 業務の効率化について

f 全国消防救助シンポジウムについて

g 今後の予定について

キ 第7回(2019年11月22日)

(ア) 令和元年度 第8回(一社)全国消防機協会事務局長会議等の報告 (2019.11.05)

(イ) 激甚災害義援金について

(ウ) 可搬消防ポンプに係る表示について

(エ) 特例等の銘板の取扱について

(オ) ポンプ協会就業規則、給与に係る定めについて

(カ) その他

a 秋褒章伝達式について

b 表彰委員会の結果について

c 令和2年度 第1回理事会について

d 今後の予定について

ク 第8回(2020年1月23日)

(ア) 令和元年度第 9・10 回全国消防機協会事務局長会議等の報告 (2019.12.06、2020.01.14)

(イ) 令和2年度 日本消防ポンプ協会予算案について

(ウ) 名義貸しについて

(中部ライフガードTEC2020、防災・減災フェア)

(エ) 消防機器海外展開支援センターの設置に係る規程等について

(オ) その他

- a 表彰委員会の結果について
- b 激甚災害義援金について
- c 可搬消防ポンプに係る表示について
- d 救助装備部会の開催について
- e 入会希望について
- f 今後の予定について

(4) 講演会・講習会

ア 総務省消防庁及び全国消防長会の協力を得て、全国消防長会の北海道支部、東北支部、関東支部、東近畿支部、近畿支部、中国支部及び九州支部の計7支部で「令和元年度消防財政実務研修会」を開催した。

イ 政府からの要請を受け、2019年9月12日に開催した臨時総会において、国税庁から、講師を招き消費税軽減税率制度説明会を開催した。

ウ 2020年2月13日に開催した救助装備部会において、東京理科大学 国際火災科学研究科 松原美之教授を講師にお招きし、『「火災の科学」と「消防の科学」』と題して講演いただいた。

エ 機関の変更に伴う自主表示変更届について、消防庁予防課から前原規格係長を講師に招き、届出書類の記載に係る講習会を2020年2月20日及び27日の2回開催し、計23名の会員が受講した。

(5) 表彰委員会

ア 表彰候補者選考委員会(2019年5月21日)

平成30年度消防庁長官表彰に推薦する候補者の選考について

イ 表彰候補者選考委員会(2019年11月22日)

a 令和2年度 (一社)全国消防機器協会会長表彰候補者の推薦枠について

b 令和2年度 (一社)日本消防ポンプ協会会長表彰被表彰者の推薦枠について

ウ 表彰候補者選考委員会(2020年1月23日)

a 令和2年度 (一社)全国消防機器協会会長表彰候補者の推薦について

b 令和2年度 (一社)日本消防ポンプ協会会長表彰被表彰者の推薦について

(6) 各部会、技術委員会

平成30年度に開催された部会、技術委員会等(大型、小型、救助装備、シャシ、消防用吸管)の活動内容は、別表3による。

別表 3

各部会活動状況一覧

(2019年4月1日～2020年3月31日)

部会名	開催年月日	審 議 事 項	備考
大型 技術 委員会	2019/4/24	R34 給油口の配置について 全国消防長会技術委員会の情報提供について その他 【品質評価細則の見直し 水槽付消防車WG】 見直し内容の協議 その他	12 社 16 名 8 社 10 名
	2019/6/14	ISO/TC21/SC6 国際会議について 全国消防長会 技術委員会報告 給油口の配置について 可搬消防ポンプピクトグラムについて BSIS(Blind Spot Information System)について その他	11 社 15 名
	2019/7/5	全国消防長会技術委員会の情報提供について その他 【品質評価細則の見直し 水槽付消防車WG】 細則の見直し点等について その他	12 社 16 名
	2019/9/13	給油口の配置等について 消防専用シャシのPTO及び駆動伝達装置の脆弱性について 新型小型シャシについて情報提供 いすゞ小型の機関変更届について 化学車の発泡試験について その他 【品質評価細則の見直し 水槽付消防車WG】 細則の見直し点等について 水槽容量について その他	10 社 12 名
	2019/11/1	給油口の配置等について 消防専用シャシのPTO及び駆動伝達装置の脆弱性について 新型小型シャシについて情報提供 いすゞ小型の機関変更届について 化学車の発泡試験について その他 【品質評価細則の見直し 水槽付消防車WG】 細則の見直し点等について 水槽容量について その他	12 社 17 名
	2019/12/20	消火薬剤の劇物指定について R34給油口の配置に関する対応について その他 【品質評価細則の見直し 水槽付消防車WG】 オーバーフロー試験の水漏れについて タンク残水について マンホールの大きさについて 今後の進め方について その他	11 社 15 名
	2020/1/27	消防専用シャシのPTO及び駆動伝達装置の脆弱性について R34給油口の配置について 動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令の英語訳について その他 【品質評価細則の見直し 水槽付消防車WG】	10 社 13 名

		今後の進め方について その他	
	2020/2/25	消防専用シャシのPTO及び駆動伝達装置の脆弱性について R34給油口の配置について 動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令の英語訳について その他 【品質評価細則の見直し 水槽付消防車WG】 今後の進め方について その他	9社 11名
小型 部会	2019/5/15	可搬消防ポンプの点検器具について 表示ラベルの統一化について 省令改正について 整備資格者講習について 今期活動方針について その他	2社 11名
小型 技術 委員会	2019/5/15	可搬消防ポンプの点検器具について 表示ラベルの統一化について 省令改正について 整備資格者講習について 今期活動方針について その他	2社 5名
	2019/6/10	可搬消防ポンプの点検器具について 表示ラベルの統一化について 省令改正について 整備資格者講習について 定期交換部品について 取説ガイドラインについて その他	2社 3名
	2019/7/17	D級消防ポンプについて 可搬消防ポンプの点検器具について 可搬消防ポンプ等整備資格者講習視聴覚機材、テキスト等の見直しについて 表示ラベルの統一化について その他	2社 8名
	2019/8/20	D級消防ポンプについて 可搬消防ポンプの点検器具について 表示ラベルの統一化について 可搬消防ポンプ等整備資格者講習視聴覚機材、テキスト等の見直しについて その他	2社 4名
	2019/11/11	D級消防ポンプについて 可搬消防ポンプの点検器具について 表示ラベルの統一化について 可搬消防ポンプ等整備資格者講習視聴覚機材、テキスト等の見直しについて その他	2社 4名
	2020/1/16	D-1級可搬消防ポンプについて 可搬消防ポンプの点検器具について 表示ラベルの統一化について 整備資格者講習について 来期の予定について その他	2社 7名
	救助装 備部会	2019/11/29	全国消防救助シンポジウムへの出展 響きの森文京シビックホール、消防救助関係者 約1,800名が参加
2020/2/13		救助装備部会を開催 新宿ワシントンホテル 東京理科大学 松原教授による講演『「火災の科学」と 「消防の科学」』	19社 35名

シャシ 部会	2019/7/24	大型技術委員会合同会議 PTOの脆弱性について	4社 5名
	2020/2/17	事業まとめ及び計画	2社 3名
吸管技 術委員 会	2019/5/9	全国消防長会技術委員会への情報提供について 消防用吸管の啓発について その他	2社 3名
	2019/6/4	全国消防長会との打合せ 消防用吸管に係るアンケート調査について その他	2社 3名
	2019/7/12	消防用吸管及びその装着部の試験基準等について 消防用吸管に係るアンケート調査について その他	2社 3名
	2019/9/26	消防用吸管及びその装着部の試験基準等について 消防用吸管に係るアンケート調査について その他	2社 3名
	2019/10/28	消防用吸管に係るアンケート調査について その他	2社 3名
	2019/12/11	アンケート調査の概要報告(全国消防長会) 調査結果のまとめ方について 今後の予定について その他	2社 3名
	2020/1/24	アンケート調査結果のまとめ方について 今後の予定について その他	2社 3名

5 消防ポンプ業界功労者の推薦及び表彰

(1) 叙勲・褒章表彰

令和元年度秋の褒章(消防関係)において、当協会理事の小池 裕之氏が黄綬褒章を受章された。

なお、伝達式は、2019年12月17日にスクワール麴町にて開催され、拝謁は同日午後皇居内で催された。

(2) 消防庁長官表彰

令和元年度消防関係業界功労者消防庁長官表彰式には、当協会から推薦した次の3名の方が受賞された。

なお、表彰式は、2019年11月1日に明治記念館において開催された。

小泉 徳生 氏 トーハツ 株式会社

丸山 政伸 氏 日本機械工業 株式会社

柳 博 氏 株式会社 モリタテクノス

(3) (一社)全国消防機器協会 会長表彰

(一社)全国消防機器協会表彰規程による令和元年度消防機器業界功労者表彰が、2019年5月31日に、明治記念館において開催され、日本消防ポンプ協会から推薦した次の5氏(敬称略 順不同)が受賞された。

藤下 雅之 氏 株式会社 シバウラ防災製作所

小鷹 慎次郎 氏 トーハツ 株式会社

平井 厚行 氏 日本機械工業 株式会社

馬場 文彦 氏 株式会社 モリタ

西尾 良三 氏 株式会社 モリタテクノス

(4) (一社)日本消防ポンプ協会 会長表彰

(一社)日本消防ポンプ協会表彰要綱に基づき、令和元年度表彰式を2019年5月21日に明治記念館において開催し、特別表彰2名及び功労者表彰31名に表彰状及び記念品を贈呈した。それぞれの受賞者は次のとおり(敬称略 順不同)。

特別表彰

日向 勇美 氏 トーハツ 株式会社
高田 立雄 氏 日本機械工業 株式会社

功労者表彰

川上 賢輔 氏 小川ポンプ工業 株式会社
石川 覚 氏 小池 株式会社
横山 直子 氏 ジーエムいちほら工業 株式会社
片口 晃 氏 ジーエムいちほら工業 株式会社
篠崎 哲也 氏 株式会社 篠崎ポンプ機械製作所
渡邊 信昭 氏 株式会社 シバウラ防災製作所
武居 勝 氏 株式会社 シバウラ防災製作所
袖山 真学 氏 帝国繊維 株式会社
倉田 雅彦 氏 トーハツ 株式会社
田村 多夢 氏 トーハツ 株式会社
平田 直樹 氏 トーハツ 株式会社
山下 元和 氏 長野ポンプ 株式会社
片倉 雄一郎 氏 日本機械工業 株式会社
米山 和仁 氏 日本機械工業 株式会社
関 孝夫 氏 日本機械工業 株式会社
大澤 隆行 氏 日本ドライケミカル 株式会社
菊地 正太郎 氏 日本ドライケミカル 株式会社
吉矢 邦宏 氏 株式会社 モリタ
小田嶋 巖 氏 株式会社 モリタ
明賀 聡 氏 株式会社 モリタ
下谷 康之 氏 株式会社 モリタ
山名 健司 氏 株式会社 モリタ
奥埜 勝巳 氏 株式会社 モリタテクノス
中島 知一 氏 株式会社 モリタテクノス
浦濱 丈知 氏 株式会社 吉谷機械製作所
橋本 伸二 氏 株式会社 吉谷機械製作所
渡邊 宏範 氏 ハスクバーナゼノア 株式会社
内堀 隆 氏 フジテコム 株式会社
谷口 幸浩 氏 株式会社 横井製作所
川上 朋子 氏 いすゞ自動車 株式会社
今橋 徹 氏 日野自動車 株式会社

6 調査研究

- (1) 早稲田大学 長谷見研究室から、カンボジア王国シェムリアップ市における可搬消防ポンプを用いた防災等に係る研究について、小型部会が業務の協力を依頼された。

令和元年度は、長谷見研究室の学生を対象とした可搬消防ポンプの操作方法等の訓練等に場所、資機材及び指導員を提供し、訓練に協力した。

2019年12月15日には、令和元年度に、寄贈した可搬消防ポンプをカンボジア王国シェムリアップ市に贈呈する式典等が開催され、当協会小型部会が招待され、出席した。

- (2) 全国消防長会の協力を得て、全国734消防本部に消防用吸管の使用圧、点検、用法等に係るアンケート調査を実施し、約8割の回答を得た。

7 消防庁の業務推進に協力

- (1) 2019年9月12日臨時総会において、消防庁からの要請で国税庁の消費税に係る講演の開催に協力した。
- (2) 2019年11月29日(金)に、文京シビックホールで開催された第22回全国消防救助シンポジウムにおいて、会員等13社が救助資機材等を展示するための取りまとめに協力した。

8 日本消防検定協会の業務推進に協力

- (1) 2019年4月16日に開催された、日本消防検定協会主催の消防機器業務懇談会に、中島会長が出席し、(一社)日本消防ポンプ協会の現況、要望等について意見を述べた。
- (2) 日本消防検定協会から、当協会会員に通知依頼のあった文書をその都度、通知した。

9 (一社)全国消防機器協会の業務推進に協力

- (1) 当協会の中島会長が(一社)全国消防機器協会の理事として、全国消防機器協会の理事会及び総会に出席して同協会の事業運営の審議に参画し、協力した。
- (2) 当協会の中島会長が「社会貢献委員会」の委員として出席し、当該委員会が企画した令和元年度住宅用火災警報器の配布事業に協力した。
- (3) 同じく社会貢献委員会の活動として、台風15号、19号による激甚災害に対し、義援金を寄附した。
- (4) 月例事務局長会議に当協会の事務局長が出席し、同協会の業務の運営に関する事項の協議に参画したほか、他団体との情報交換を行った。
- (5) 消防機器等製品情報センター会議の運営会議に当協会事務局長が委員として出席し、当該センターの実務の適正な運営に協力した。

10 (一財)日本消防設備安全センターの業務推進に協力

- (1) 当協会の中島会長が同センターの評議員として業務運営に参画した。
- (2) 同センターに設けられている「消防防災活動用資機材等専門委員会」の委員に当協会の事務局長が就任した。
- (3) 同センターに設けられている「消防用設備等の経年劣化等に対応した点検方法等検討会」の委員に当協会の事務局長が就任した。

11 その他

- (1) 令和元年度消防関係業界功労者長官表彰式、(一社)全国消防機器協会会長表彰式、(一財)日本消防設備安全センター理事長表彰式及び各工業会の祝賀会等に出席する等適切な方法で祝意を表した。
- (2) (公財)東京防災救急協会に設けられている「消防用設備等点検済表示管理委員会」の委員に当協会の事務局長が就任した。

注 表記について

原則として、次により表記することとしている。

- ① 日付については、西暦表示とし、過去の日付から統一することとした。
- ② 年度については、元号表示とすることとし、2019年4月1日から4月30日までを平成31年度、2019年5月1日から2020年3月31日までを令和元年度としている。

なお、数字については、原則として1桁の場合は全角文字を、2桁以上の場合は半角文字を用いて表記している。(表中等を除く。)